

河川水難事故防止に向けた取組①（国土交通省・関係機関）

知識・技能

知識・技能の習得に向け、年齢層や対象に合わせた教材等を作成

※詳細はQRコードからご確認ください



リバーアドベンチャー ～川に見せられしものたち～
児童向けの水難事故防止アニメーション動画
(国土交通省)



GWや夏休み前の注意喚起に



(冊子)



(WEBアプリ)

うんこドリル“川の水安全”
川遊びの危険や安全対策を収録した小学生向けの冊子と
WEBアプリ©Y.F/BKS
(監修：国土交通省、河川財団 発行：文響社)

教科等の参考資料・教材等



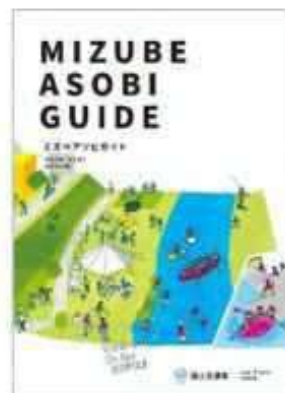
RIVER SCHOOL 川を教室にして
伸びる生きるちから
授業における河川体験活動の概要・
事例紹介資料 (国土交通省)



360度映像「小学校5年理科 流れる水の働きと土地の変化」
学習指導要領の内容に合わせながら、勾配と流速との関係、上流～下流の石の大きさ等を関連付けながら探究学習を支援するツール (国土交通省)



教員・保護者等向け資料



ミズベアソビガイド
川の「恵み」の部分（河川における自然体験活動）のメニューや安全対策等を紹介 (国土交通省)



水辺の安全ハンドブック
川での安全利用に関する資料
（学校での活動にも活用できるように
チェックリストを作成） (河川財団)



川の指導者講習会
教員や行政職員向けの安全管理講習会等をNPO法人川に学ぶ体験活動協議会（通称RAC）が開催



河川水難事故防止に向けた取組②（国土交通省・関係機関）

ライフジャケット着用推進の取組やデータ整理・情報提供等を実施

川での活動に適した
ライフジャケットの例

装備

情報・場所



「川のシートベルト ライフジャケット」
河川水難事故防止の取組み
(河川におけるライフジャケットの着用を促進)



川の防災情報を通じた情報提供
地域の雨量情報、川の水位情報
等をリアルタイムで配信



現地看板による情報提供
注意喚起を促す内容の看板等による情報提供



水難事故防止普及啓発事例集
国土交通省による各種啓発活動の事例を整理



河川水難事故防止ポータルサイト
関係施策や水辺の安全に関するコ
ンテンツ等を一元化して紹介



水難事故防止に向けたデータ整理・情報発信等



水難事故に関する調査研究
河川等での水難事故の統計に
関する研究・資料作成等



全国の水難事故マップ
水難事故の発生箇所や状
況をWEB上に表示



これらのコンテンツ等を上記サイトに集約

ウォーターセーフティガイドとは



<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/watersafety/>

以下の8つのマリンレジャーについて事故防止のための情報を取りまとめた総合安全情報Webサイトです。

- | | |
|----------|----------------|
| ○モーターボート | ○カヌー |
| ○水上オートバイ | ○スタンドアップパドルボード |
| ○遊泳 | ○ミニボート |
| ○スノーケリング | ○釣り |

16歳未満の事故者が多い「遊泳」について掲載内容の一部を紹介します。

詳しくは右の二次元コードからウォーターセーフティガイドをご覧ください。



【二次元コード】

海で遊ぶときの注意

海はプールと違って、泳ぎが得意な方でも波や潮の流れにより溺れてしまうことがあります。海水浴は、遊泳区域が旗やロープで示されており、ライフセーバーや監視員が居る開設された海水浴場で泳ぎましょう。

天気予報や自身の体調を確認するとともに、ライフジャケットや防水バック入り携帯電話などを持っていきましょう。



離岸流について

沖に向かって発生する強い流れに注意しましょう。離岸流はとても強い流れのため、一旦この流れに巻き込まれてしまうと、気がつかないうちに沖まで流されてしまい大変危険です。

沖に流された場合は、落ち着いて海岸と平行に泳いで離岸流から脱出しましょう。



子どもから離れない

子どもは大人に比べ危険に対する判断ができません。思いがけず小さな波でも足をすくわれ、溺れることがありますので、保護者の方は、常に子どもから離れないようにしましょう。また、万が一に備えライフジャケットを着用させましょう。

水辺に子どものみでいるのを見かけたら、大人が注意するようにしましょう。

波打ち際でも、子どもが波にさらわれ沖に流される事故が発生しています。海に入っていないくても油断は禁物です。





Water Safety Guide

安全に海を満喫するために



LINEヤフー ×



海上保安庁
JAPAN COAST GUARD